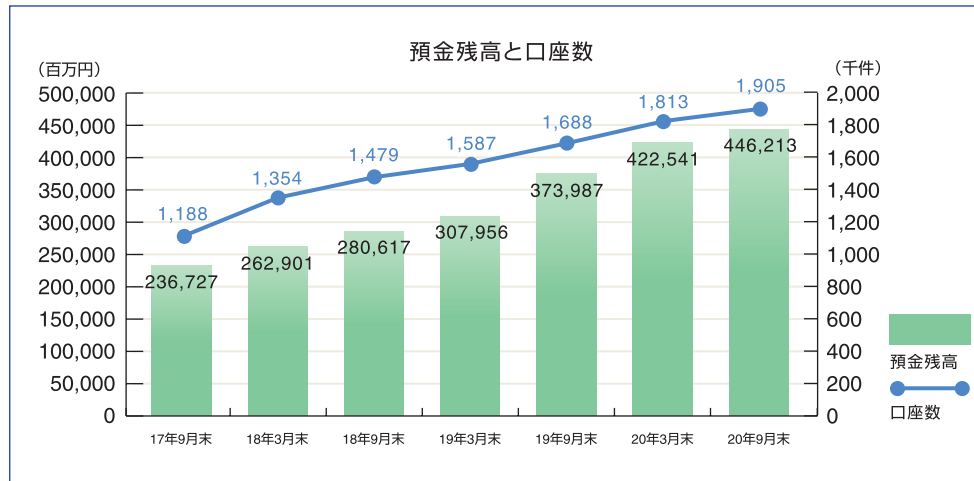




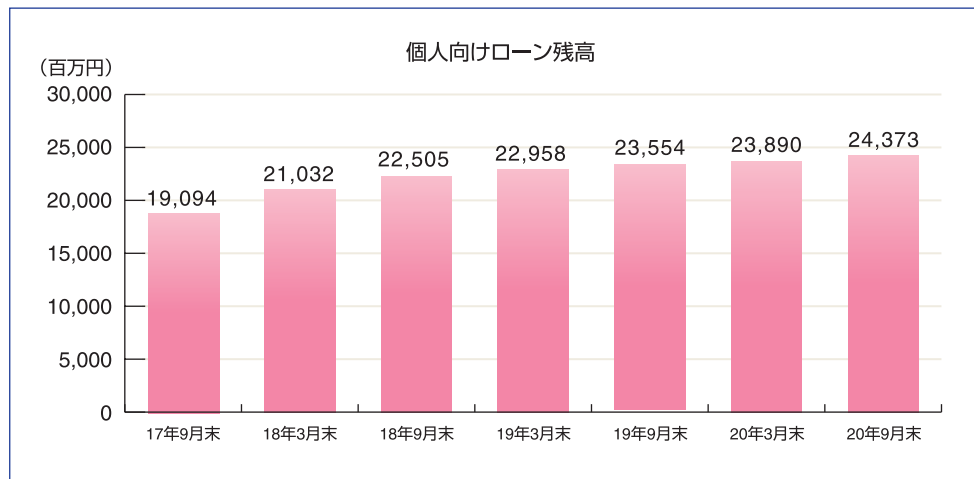
事業の概況

- **預金** 預金は期中236億72百万円増加し、期末残高は4,462億13百万円となりました。このうち定期性預金は、60億37百万円増加し、期末残高は2,031億35百万円となりました。
- **貸出金** 貸出金は、期中4億82百万円増加し、期末残高は243億73百万円となりました。これらはすべて個人向け貸出金であります。
- **有価証券** 有価証券は、期中49億円減少し、期末残高は3,546億98百万円となりました。このうち国債は1,170億42百万円であります。
- **総資産** 総資産は、期中224億61百万円増加し、期末残高は4,960億59百万円となりました。
- **損益の状況** 収益の面では、預金残高の増加に伴う資金運用収益の増加、振込件数の増加等による役務取引等収益の増加、また国債等債券売却益の減少によるその他業務収益の減少により、経常収益は、前中間期比4億53百万円増加の101億78百万円となりました。費用の面では、業容拡大に伴う役務取引等費用の増加、営業経費の増加、また金融派生商品費用の減少によるその他業務費用の減少により、経常費用は、前中間期比8億38百万円増加の100億40百万円となりました。以上の結果、経常利益は1億37百万円、中間純利益は1億56百万円となりました。

■預金残高と口座数の推移



■個人向けローン残高の推移



■ネット決済（通常の振込とXMLを利用した即時決済取引の合計件数）の推移

